

2023年度

環境経営レポート



三洋工業株式会社

期間: 2023年4月～2024年3月

作成日: 2024年 6月30日

認証・登録番号: 0006983

改訂日:

目 次

1.環境経営方針	・・・・・・・・・・・・・・・・	P・1
2.事業所概要(組織の概要とEA21対象範囲、実施体制)	・・・	P・2-4
3.環境経営目標とその実績及び評価、次年度の環境経営目標(その1) 環境経営目標とその実績及び評価、次年度の環境経営目標(その2)		P・5-6
4.環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容		P・7
5.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、 訴訟の有無		P・8
6.代表者による全体の評価と見直しの結果	・・・・・・・・・・・・・・・・	P・8
7.地域への社会貢献活動	・・・・・・・・・・・・・・・・	P・9

1. 環境経営方針

私たちは地球環境の健全性への取り組みが社会的責任と位置づけ、原子力発電所の仕事に携わる一員として、地球温暖化防止に貢献するとともに、環境保全活動を通して地域の皆様から信頼される企業を目指し、継続的改善に努めます。

< 環境保全への行動指針 >

- 1) 電力・燃料の消費にともなう二酸化炭素の排出量の削減
- 2) 一般廃棄物の削減
- 3) 節水に努める
- 4) 環境関連法規の遵守
- 5) 環境経営方針を全社員に周知させ、環境意識の向上
- 6) グリーン商品の購入に努める

作成日 2010年4月1日

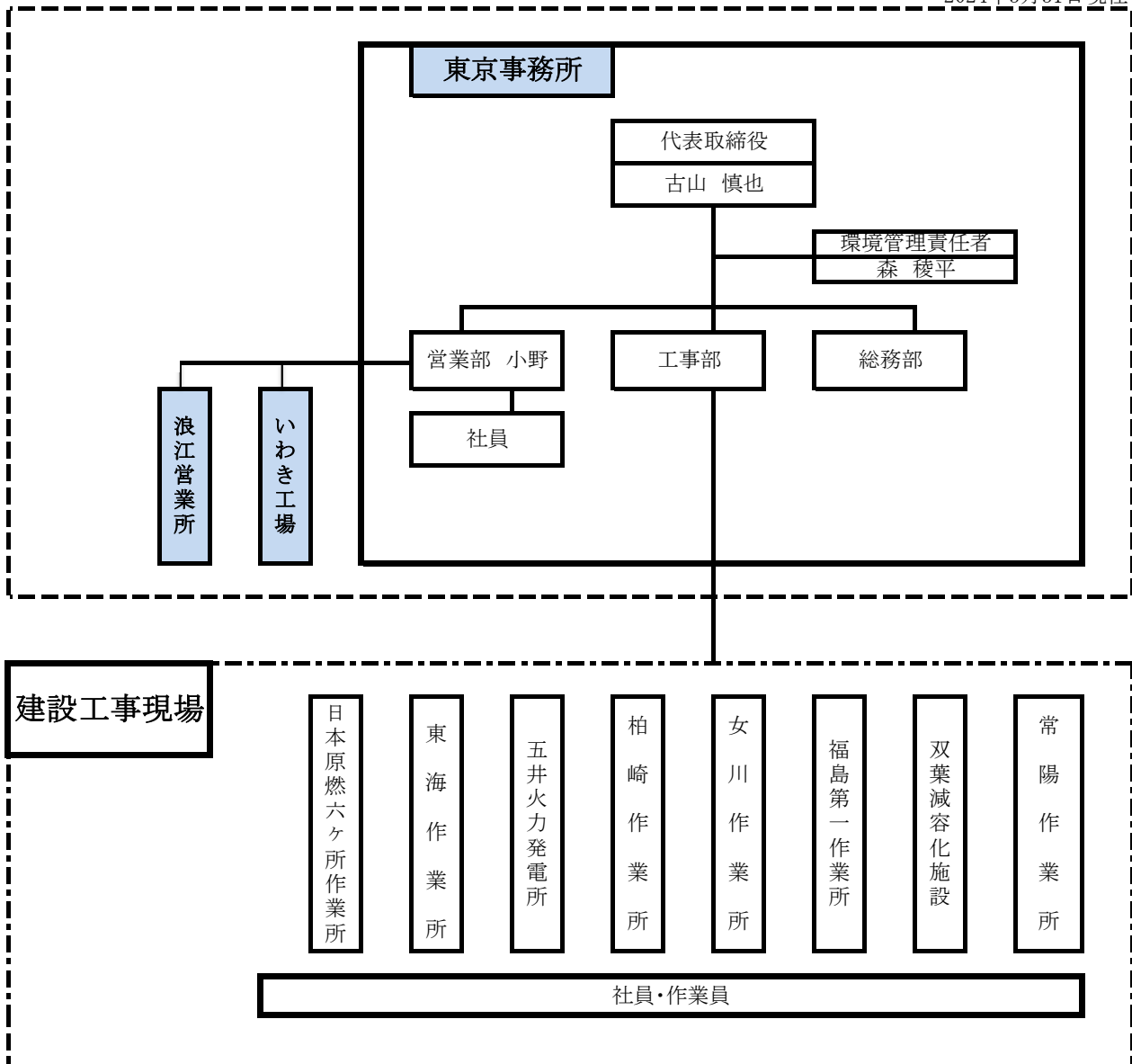
改訂日 2019年10月1日

三洋工業株式会社

代表取締役 **古山 慎也**

2. 事業所概要 (組織の概要とEA21対象範囲、実施体制)

2024年3月31日現在



(1) 事業所名と所在地及び代表者氏名

- 1) 三洋工業(株) 本社(登記上の本社)
代表取締役 古山 慎也
福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北台19番地
- 2) 三洋工業(株)東京事務所 (実質本社業務 対象事務所)
東京都千代田区外神田6丁目9番5号
- 3) 三洋工業(株)いわき工場
福島県いわき市常盤西郷町落合294
- 4) 三洋工業(株)浪江営業所
福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字知命寺5番地

(2) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者： 森 稜平 TEL: 03-5688-4778
FAX: 03-5688-3445

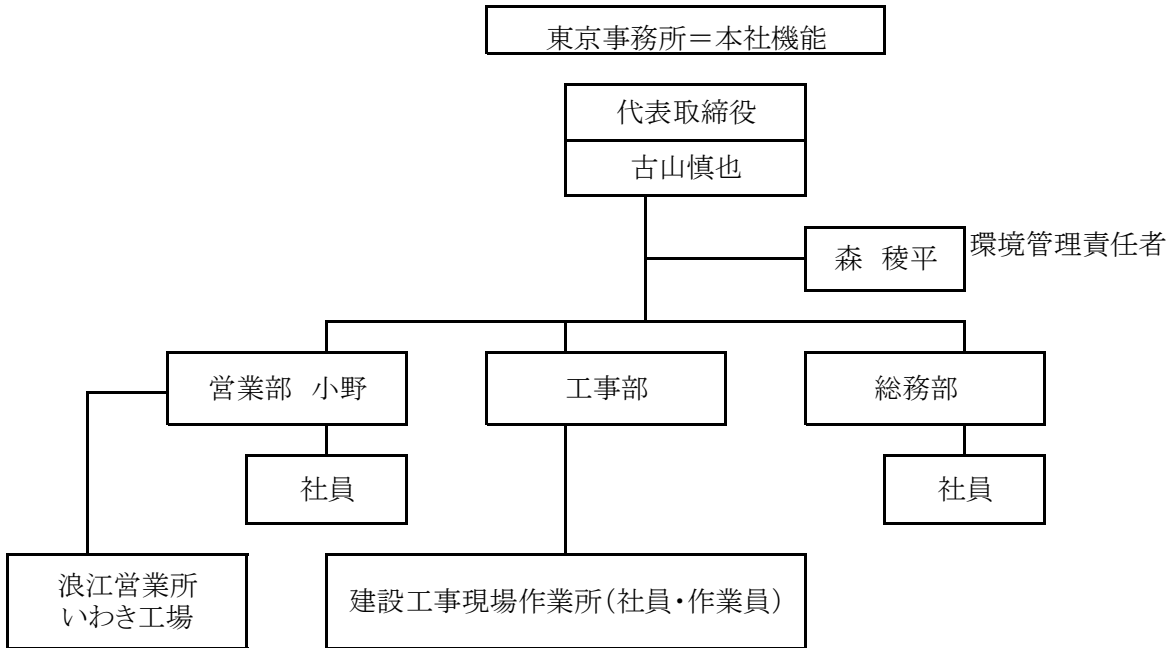
(3) 事業内容（認証・登録の範囲）

定検工事: 炉心機器点検工事・タービン補機類点検工事 各種ポンプ類点検工事及び改修工事
建設工事: 機器の据付工事、配管工事
産業プラント設備の据付工事: ボイラー設備、自家用発電用ディーゼル発電設備
環境装置プラント設備の据付工事: 汚泥処理、し尿処理設備等
とび・土工事業、管工事業、電気工事業、機械器具設置工事業、鋼構造物工事業、解体工事業
許可番号: 般-4第107946号 許可日: 令和4年12月15日

(4) 事業の規模

売上高(2024年3月度)	2,281百万円	(全体)
従業員数(2024年3月)	51名	(全体)
(東京事務所)	事務所の床面積 車両使用台数	81.45㎡ 33台
(いわき工場)	工場・作業所の床面積 車両使用台数	341.02㎡ 1台
(浪江営業所)	事務所の床面積 車両使用台数	52.17㎡ 1台

EA21実施体制表



役割・責任・権限	
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの実施及び管理に必要な設備・費用・時間・人・情報を用意 環境管理責任者を任命 代表者による全体の評価と見直しを実施 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 課題とチャンスを整理し、明確にする
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムを構築・運用する 環境経営の取組結果を代表者へ報告 エコアクション推進の事務局 環境経営目標・環境経営計画／実績表の作成 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポート作成 環境負荷チェック作成 環境関連法規一覧表作成・遵守評価 緊急事態の想定及び訓練の実施 文書・記録の管理
総務部 営業部 工事部	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営システムの実施 環境経営目標及び環境経営計画の実施、その達成状況の報告 環境経営におけるチェックリストの記録・運用管理
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 自部門の問題点の発見・是正・予防処置 環境経営方針を理解し、環境への取組の重要性を自覚 環境経営システムへの自主的参加

3. 環境経営目標とその実績及び評価、次年度の環境経営目標(その1)

【 東京事務所 】 環境経営目標	(基準年度)	2021年度	2022年度	2023年度		
	2020年度 実績	年間実績	年間実績	目標値 基準年比	年間実績	目標 増減率
二酸化炭素排出量削減 (電気使用量の削減) (kg-CO2)	670 kg-CO2/人数 4,737 kg-CO2	4,886	5,133	△0.5% 670 4,713	637 4,962	-5% +5%
二酸化炭素排出量削減 (自動車燃料使用量の削減) (kg-CO2)	2,550 kg-CO2	2,720	2,854	△0.5% 2,537	3,271	+29%
廃棄物排出量削減 (t)	産業廃棄物 0.226 t	0	0	現状維持 0	0	--
廃棄物排出量削減 (t)	一般廃棄物 0.215 t	0.483	0.221	0.215	0.196	-9%
水道水の削減 (m ³)	49 m ³	60	58	現状維持 49	54	+10%
環境関連設備設置工事 受注件数	0 件	0	1	現状維持 1	1	+100%
<p>電気使用量のCO2排出係数は、基準年度(2020年度)の東京電力エナジーパートナー(株)の調整後排出係数0.443kg-CO2/kWh (実績と評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当社の取組みとしては、不要照明の消灯、空調温度管理、節電とクールビズ等を継続した。 事務所内の従業員人数が増加し、電気使用量、水道使用量が増加した ・車輦における燃料の取組については、できるだけ公共交通機関の使用に努めたが、 現場パトロール増加により、目標を達成できなかった。 ・環境関連工事の1件受注し、目標を達成することができた。 ・事務所の業務量が年度によって増減があり、電気使用量及び水道使用量への影響が大きいため、 2024年度より業務量による原単位で環境負荷の把握、管理を行う。 						

3. 環境経営目標とその実績及び評価、次年度の環境経営目標(その2)

環境経営目標	(基準年度)	2021年度	2022年度	2023年度			2024年度	
	2020年度 実績	年間実績	年間実績	目標値 基準年比	年間実績	目標 増減率	目標値 年間実績	
浪江営業所	二酸化炭素排出量削減 (電気使用量の削減) (kg-CO2)	4,583 kg-CO2	4,498	3,705	△2% 4,491	3,151	△30%	△2% 4,491
	二酸化炭素排出量削減 (自動車燃料使用量の削減) (kg-CO2)	4,819 kg-CO2	4,816	4,779	現状維持 4,819	3,385	△30%	現状維持 4,819
	水道水の削減 (m ³)	24 m ³	14	28	現状維持 24	26	+8%	現状維持 24
いわき工場	二酸化炭素排出量削減 (電気使用量の削減) (kg-CO2)	4,254 kg-CO2	3,821	3,827	△2% 4,169	4,343	△4%	△2% 4,169
	二酸化炭素排出量削減 (自動車燃料使用量の削減) (kg-CO2)	2,062 kg-CO2	2,062	1,155	現状維持 2,062	1,042	△50%	現状維持 2,062
	産業廃棄物排出量削減 (t)	0 t	0	0.346	現状維持 0.346	0.468	+35%	現状維持 0
	水道水の削減 (m ³)	23 m ³	26	19	現状維持 23	58	+252%	現状維持 23
作業所	二酸化炭素排出量削減 (自動車燃料使用量の削減) (kg-CO2)	65,731 kg-CO2	60,532	76,823	△2% 64,417	73,795	+14%	△2% 64,417
		(使用全車輛は26台)				(使用全車輛は32台)		
<p>電気使用量のCO2排出係数は、基準年度(2020年度)の東北電力(株)排出係数0.457kg (実績と評価)</p> <p>【浪江営業所】 エアコンの温度調整や消灯の徹底、エコドライブの励行を行った結果、電気使用量とガソリン使用量の目標を達成することができた。 次年度より業務量の原単位による管理を行う。 年度によって移動の量が変わるため、次年度より燃費での目標管理を行う。</p> <p>【いわき工場】 エアコンの温度調整や消灯の徹底、エコドライブ、節水への励行を行った結果、全ての項目で目標を達成することが出来なかった 次年度より業務量の原単位による管理を行う。 年度によって移動の量が変わるため、次年度より燃費での目標管理を行う。</p> <p>【作業所】 今年度は作業所間の社員の異動が増え、目標を達成することができなかった。 エコドライブの励行、低燃費車への入替を進め、CO2排出量削減に取り組んでいく。 年度によって移動の量が変わるため、次年度より燃費での目標管理を行う。</p>								

全事業所計	環境経営目標	(基準年度)	2021年度	2022年度	2023年度		目標	2024年度
		2020年度実績	年間実績	年間実績	目標値	年間実績	増減率	年間実績
	二酸化炭素排出量削減 (kg-CO2)	86,726 kg-CO2	83,385	98,276	△2% 85,198	93,949	+10%	△2% 85,198

4. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

[東京事務所]			
環境経営計画の内容	評価と次年度の取組内容		
	結果	評価	次年度の取組
電気使用量の削減			
① 不要照明の消灯	不要照明消灯の100%実施	△	励行を継続
② エアコン冷房室温	設定温度を夏は28℃、冬は20℃	△	継続
③ クールビズ運動	クールビズは11月まで延長	△	継続
④ PC、コピー機省エネ設定	PC等の省エネ設定済み	△	継続
自動車燃料の削減			
① アイドリングストップ	アイドリングストップ実施	△	励行を継続
② 低燃費車の入替(更新時)	更新時の車購入替の推進	△	継続
廃棄物排出量削減			
① 分別によるリサイクル推進	確実に分別を実施	△	継続
総排水量の削減			
① 節水シールにより呼びかけ	節水シール貼付を実施	△	継続
環境関連設備設置工事の受注	環境関連設備設置工事の受注推進	○	継続
[浪江営業所・いわき工場・作業所]			
電気使用量の削減			
① 不要照明の消灯	退社時に照明の消灯の厳守	○	継続
② エアコン冷房室温	設定温度を夏は28℃、冬は20℃	○	継続
自動車燃料の削減			
① アイドリングストップ	アイドリングストップ実施	○	励行を継続
② 低燃費車の入替(更新時)	車購入替時、低燃費車を導入	○	継続
廃棄物排出量削減			
① 分別によるリサイクル推進	現場の指定場所に確実に分別	○	継続
総排水量の削減			
① 節水シールにより呼びかけ	全事業所の節水シール貼付を実施	△	継続

5. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

放射線管理手帳にて記録・管理行う電離放射線障害予防規則やフロン排出抑制法などの当社に適用される主な環境関連法規等について、2024年3月28日に遵守評価を実施した結果、これらへの違反はありませんでした。

なお、関係当局よりの指摘は、過去3年間ありませんでした。

当社に適用される主な環境関連法規	
1	資源の有効な利用の促進に関する法律
2	千代田区一般廃棄物の処理及び再利用に関する条例
3	電離放射線障害予防規則
4	特定家庭用機器再商品化法
5	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
6	フロン排出抑制法
7	浄化槽法

6. 代表者による全体の評価と見直しの結果

全社で環境保全活動を推進するために、従業員一人一人の意識の向上をはかった。

不要照明の消灯実施やエアコンの基準温度を厳守し、

また、アイドリングストップの実施や低燃費車導入の推進を励行した。

会社全体で目標値：85,198kg-CO₂のところ、

2023年度CO₂実績値は93,949 kg-CO₂となり、目標を達成することができなかった。

作業所の状況によっては削減することが難しいが、エコドライブ、相乗り移動の励行を推進していく年度によって業務量や移動の量が変わるため、

次年度より業務量、燃費での原単位による目標管理を行う。

(以上)

7. 地域への社会貢献活動

- ・福島県双葉郡浪江町に株式会社福島銀行と共同で
ふれあい交流センターに回転式木製書架を寄贈しました。
今後も地域への社会貢献活動を継続していきます。



2023.12.20(水)三洋工業株式会社・浪江町(ふれあい交流センター)目録贈呈式